

図書館へ行こう！

☆問い合わせ先 西栗倉村教育委員会内図書係まで TEL0868-79-2216

毎年のセリフですが、一年が過ぎるのは早いもので、もう師走になりました。年末年始のコタツのお供にと、今月は80冊以上が新着です。ここに紹介できない物が多数あります。お早めに図書館へどうぞ！ちなみに、私のイチ押しは三浦しをんの『風が強く吹いている』です。これを読んでから観る箱根駅伝は、今までとはひと味もふた味も違いますよ！

『イエコさん』 角野 栄子／ぶん プロンズ新社

住んでいたおばあさんが引っ越してから、森でひとりぼっちになった古い家のイエコさん。そこへ次々と動物たちがやってきて、イエコさんは次々に…ぱくりぺろり。



『漁師志願！』

山下 篤／著 新潮社

「漁師募集！瀬戸内海で鯛の養殖」の広告に東京の青年が応募した。バイト人生のお調子者智志と、四年間寿司職人見習いをした真面目な真二、正反対の二人だ。小さな島での不自由な共同生活と厳しい漁師修業に、二人は耐えられるのか。



児童書 年末のおすすめ新着本！一般書

『トイレせんちょう』

片平 直樹／作 ルーベル館

トイレをノックしないであげたら…。ながさないでようとしたら…。てをあらわずにしようとしたら…。あのおじさんがやってくる。



『楽園』上 下

宮部 みゆき／著 文藝春秋

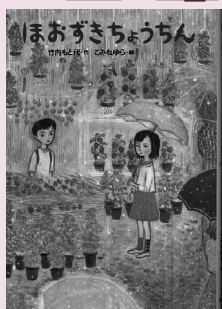
「模倣犯」事件から9年経った。事件のショックから立ち直れずにいるフリーライター・前畑滋子のもとに、荻谷敏子という女性が現れる。12歳で死んだ息子に関する、不思議な依頼だった。少年は16年前に殺された少女の遺体が発見される前に、それを絵に描いていたという。



『ほおずきちょうちん』

竹内 もと代／作 岩崎書店

ゆい子をかわいがってくれた大ばあちゃんが亡くなった。その日から、大ばあちゃんはゆうれいとなって、家族の前にあらわれはじめた。大ばあちゃんは何か心残りがあるのだろうか。



『海辺の博覧会』

芦原 すなお／著 ポプラ社

栃錦と若乃花、ローマ・オリンピックに秋祭り一。日本中が高度経済成長への期待に沸き、誰もが精一杯に、明るく暮らしていた昭和30年代の四国・香川県の海辺の町。小学生たちをめぐる「事件」と大人顔負けの活躍を描いた連作短編集。



この他にもたくさん入っています！！新着本コーナーでご覧ください。

タイトル	人 名	出版者
妖花一夜契(あやしばなひとよのちぎり)	森 真 沙子 / 著	徳間書店
インシテミル	米 沢 穂信 / 著	文芸春秋
大人になるための社会科入門	乙 武 洋匡 / 著	幻冬舎
おどろば 金魚	野 中 とも そ / 著	集英社
片耳うさぎ	大 崎 梢 / 著	光文社
新十戒	シド ニイ・シェルダン / 作	アカデミー出版
HERO	福 田 靖 / [脚本]	角川書店
ビター・ブラッド	雫 井 脩介 / 著	幻冬舎
夜叉桜	あさの あつこ / 著	光文社
ヴォイス	ル＝グウィン / 著	河出書房新社
かさぶたってどんなぶた	小 池 昌代 / 編	あかね書房
下町不思議町物語	香 月 日輪 / 作	岩崎書店
しょうぼうしゃのダッシュくん	デビッド・ワトビッツ / 作・絵	PHP研究所
だいすき、ママ！	マガレット・ワイルド / ぶん	主婦の友社
どんなにきみが好きだかあててごらん	マクブラットニイ / ぶん	評論社
中村俊輔 世界をかける背番号10	矢 内 由美子 / 文	学研
ペンギンかんそくたい	齊 藤 洋 / 作	講談社
ぼくがラーメンたべてるとき	長 谷 川 義史 / 作 / 絵	教育画劇
やねの上のカーソンだいかつやく	リンドグレン / 作	岩波書店
理科好きの子どもを育てる魔法の科学	山 村 紳一 郎 / 著	日本実業出版社

その他の新着本